



ペンネーム	匿名希望
-------	------

【エピソードのタイトル】

親子で走ります

【エピソードの内容】

3度目、2年ぶりのフルマラソンです。

初めてのフルマラソンは、私の地元、鹿児島県のいぶすき菜の花マラソンです。「日本一のおもてなし」を合言葉に毎年大盛況の大会です。

スポーツジムの仲間に誘われ55歳にして無謀とも言える挑戦でしたが、たくさんの名も知らぬ方々の応援に支えられ完走できたあの感動が忘れられず病みつきになりました。

昨年は年甲斐もなく、練習のやり過ぎで疲労骨折のため断念。3月のランニング桜島のハーフで何とか復活。

今年こそはと張り切ってエントリーしていたのですが、昨年の大晦日に父は急逝し1月8日の大会は走れず、又もやランニング桜島のハーフのみで終わってしまいました。

今年の春、下関に引っ越した娘が突然「全然経験のない私でも走れるかな？こっちで良い大会があるから出てみたいのだけど」と電話してきました。

一度は県外の大会に出てみたいと思っていたので、これはチャンス「できる、できる。お母さんも還暦記念に貴女と一緒に走ってみたい。親子で走るなんて、そうあることじゃない。やろう、やろう。」と今回のエントリーになりました。

「練習してる？靴は？コースはどんな感じ？」と娘との電話の会話もはずみます。

11月まで何事もなく参加できることを祈りながら練習の日々です。

途中の関門と6時間の制限、ぎりぎりでも何とかクリアして完走したいと思っています。

下関の素晴らしい景色の中を走る事を今からワクワク楽しみにしています。60歳の素敵な思い出がつかれますように……。